



笑顔が絶えない明るいアスリート 目標は来年日本新、次に東京五輪

小西杏奈さん(22歳)下宮



8月にインドネシア・ジャカルタで行われた「アジア大会」競泳女子1000m背泳ぎで銀メダルを獲得したのが、本市出身の小西杏奈さん(中京大4年)です。「目標としていたタイムには届かなかつたが、国際大会でベストに近い泳ぎができたのは良い経験でした」と大会を振り返ります。

果たしました。世界の他の水泳選手と比べるとかなり小柄な小西さん。「体が小さい分、鍛えないと世界で戦えない」と話します。トレーニングでは25kgの重りを付けて懸垂したり、体重以上のバーベルを持ち上げるなど「ウエイトトレーニングは、みんなに引かれます」と言っています。今年も目標としていた派遣記録突破をクリアし「来年には日本新記録を更新し、再来年の東京五輪には絶対に出場し、メダルを取りに行く」と力強く語ります。

Toyooka Topics —とよおかの“旬”な人と話題—



▲大人気の五荘小学校金管バンドの演奏

但馬 空の自然教室

ATR機「コウノトリ号」もお披露目

10月6日、コウノトリ但馬空港で毎年恒例の「但馬 空の自然教室」が開催されました。

台風25号の接近で「セスナ体験飛行」「体験タンDEMスカイダイビング」などのイベントが中止になりましたが、普段入ることのできない管制塔などを巡る「空港施設まるごと見学会」や、今回初参加の「五荘小学校金管バンド」の演奏など、多様なイベントが人気を集め、大勢の来場者でにぎわいました。

また、この日は、コウノトリのデザインを施したATR機が初就航し、記念セレモニーも開催されました。雨の中、コウノトリ号を一目見ようと、ターミナル屋上の送迎デッキには多くの人が詰め掛け、関心の高さがうかがえました。

日高町5歳児運動会

新しい友達とヨーイドン!

10月9日、全但バス但馬ドーム(日高町名色)で、第36回日高町5歳児運動会が開催され、156人の5歳児が運動会を通して親睦を深めました。

日高地域内の全8カ所の保育園、認定こども園、幼稚園の園児がそれぞれ4チームに分かれ、友達や保護者の応援で盛り上がった綱引きや玉入れ。リレーでは、一人一人が力いっぱい走って、仲間のバトンをつなぎました。

運動会の後は交流会で、新しい友達と弁当を食べたり、芝生広場で一緒に遊びました。

静修保育園の古川晴奈ちゃんは「友達ができたと、初めて玉入れで勝つことができた」とうれしそうに話していました。



▲みんなの力で籠がいっぱいに